

20200216

The National Museum of Art, Osaka

音響メディア史とサウンド・アート：歴史・創造・アーカイブの現在

Sound Archive ART

登壇者

Anne-Laure CHAMBOISSIER アンヌ＝ロール・シャンボワシエ

[美術史家・キュレーター、ChamProject 代表]

藤本由紀夫 [芸術家、京都造形芸術大学 教授]

城一裕 [芸術家、九州大学 准教授]

大澤啓 [東京大学 総合研究博物館 特任研究員]

秋吉康晴 [京都精華大学 非常勤講師]

企画・司会：福田裕大 [近畿大学 国際学部 准教授]

Symposium

第1部 [13:00 - 14:30]

イントロダクション | 福田裕大

歴史研究とサウンド・アート :sideA | 秋吉康晴 + 城一裕

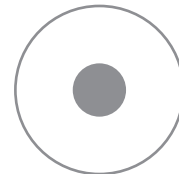
歴史研究とサウンド・アート :sideB | 藤本由紀夫

第2部 [14:45 - 16:45]

レコード・アーカイブの現在 | 大澤啓

海外キュレーターの視点 | アンヌ＝ロール・シャンボワシエ

質疑応答



Media History

主催

令和元年度科学研究費助成事業（若手研究B）

「フランスにおける黎明期の録音技術：その誕生と受容の文化的起源を求めて」

研究代表者：福田裕大

共催：国立国際美術館

日時 2020年2月16日 [日] 13:00 - 16:45 (開場 12:30)

会場 国立国際美術館 地下1階講堂

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4丁目2-55

使用言語 日本語 / フランス語 (日本語逐次通訳付き)

定員 130名 (予約不要、先着順、無料)